

HEARTLIFE HOSPITAL



日本病院総合診療医学会

JAPANESE SOCIETY OF HOSPITAL GENERAL MEDICINE

社会医療法人かりゆし会

ハートライフ病院

病院総合診療専門研修プログラム

2026年4月1日



HOSPITAL GENERAL MEDICINE

ハートライフ病院

- 病床数：308床
- 二次救急指定病院
- 医療圏：約50万人
- 救急搬送件数：約3000台/年

中南部・東海岸で
唯一の総合病院として
地域医療を支えています。



那覇空港から
車で40分

この資料の内容

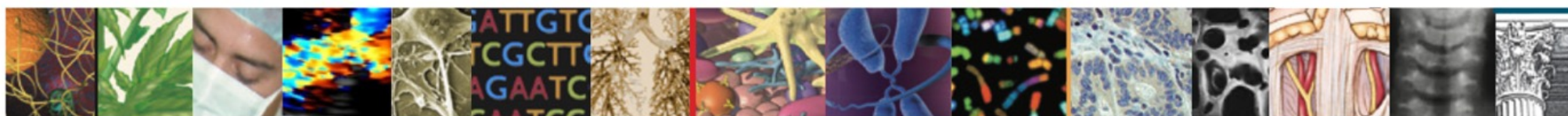
1. 病院総合診療専門医について
2. プログラムの特徴
3. 連携施設
4. 研修期間・募集要項

病院総合診療医 = Hospitalist

Perspective

Zero to 50,000 — The 20th Anniversary of the Hospitalist

Robert M. Wachter, M.D., and Lee Goldman, M.D., M.P.H.

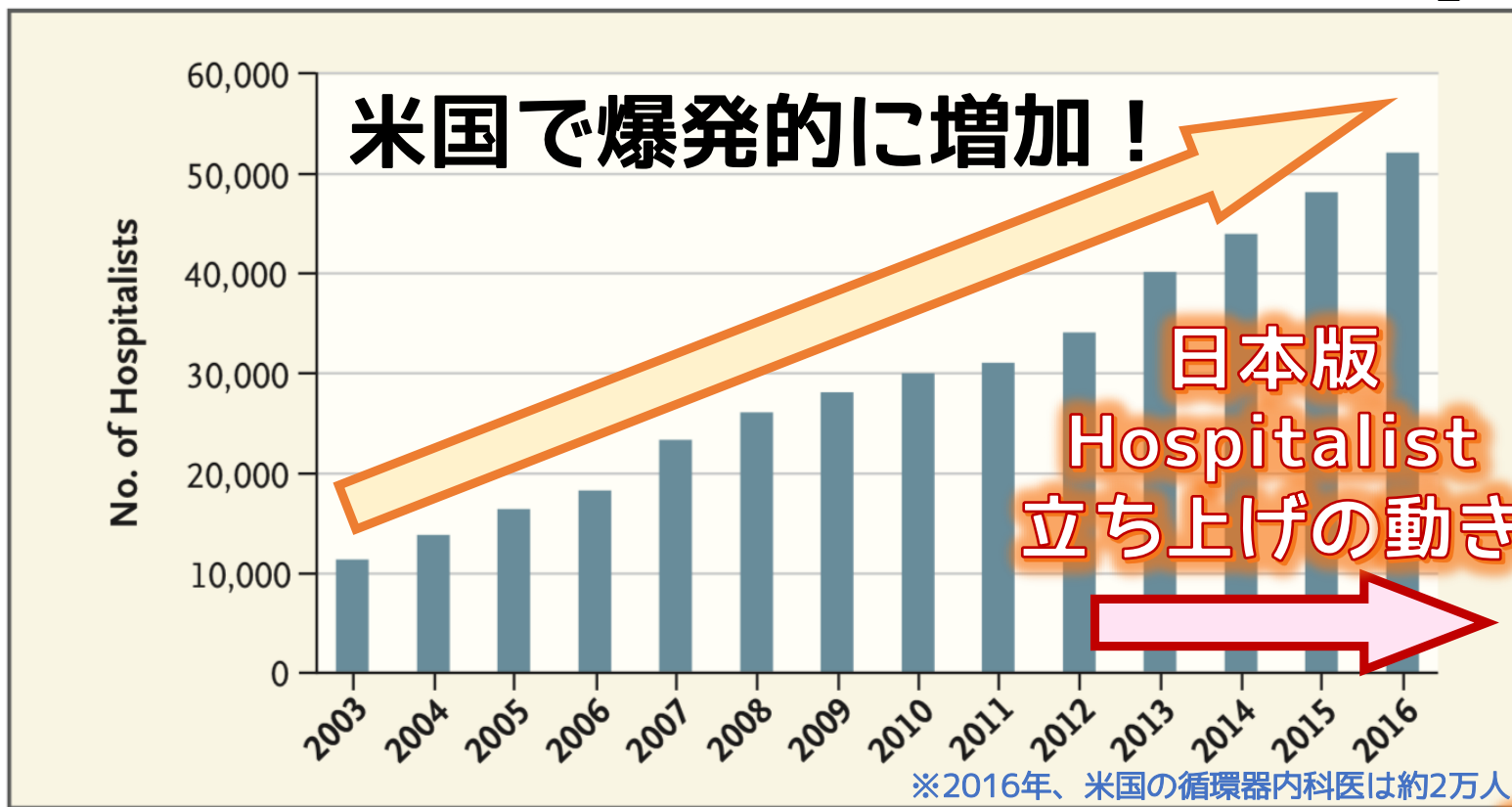


The NEW ENGLAND JOURNAL *of* MEDICINE

**入院期間の短縮、質の改善、教育に対する効果、
医療費の削減、患者満足度などにエビデンスあり！**

N Engl J Med 2016;375:1009-1011. PMID: 27508924

病院総合診療医 = Hospitalist



Growth in the Number of Hospitalists in the United States, 2003–2016.

N Engl J Med 2016;375:1009-1011. PMID: 27508924



2022年度より
専門医制度開始!

日本版
Hospitalist
立ち上げの動き



2013年

商業誌 "Hospitalist" 創刊

The Core Competencies in Hospital Medicine—Clinical Conditions 2023 Update Methodology

Section 1: Clinical conditions

1. Acute Coronary Syndrome
2. Acute Kidney Injury
3. Acute Pancreatitis
4. Alcohol Withdrawal
5. Asthma
6. Cardiac Arrhythmia
7. Chronic Obstructive Pulmonary Disease
8. Community-Acquired Pneumonia
9. Decompensated Cirrhosis
10. Delirium
11. Dementia
12. Diabetes Mellitus
13. Gastrointestinal Bleed
14. Heart Failure
15. Hypertension in Hospitalized Patients
16. Hyponatremia
17. Nosocomial Pneumonia (previously titled Hospital-Acquired Pneumonia)
18. Opioid and Other Substance Use Disorders
19. Pain Management
20. Perioperative Medicine
21. Sepsis
22. Skin and Soft Tissue Infections
23. Stroke
24. Syncope
25. Urinary Tract Infection
26. Venous Thromboembolism

Clinical
conditions

Section 2: Procedures

1. Arthrocentesis
2. Chest Radiograph Interpretation
3. Electrocardiogram Interpretation and Telemetry Monitoring
4. Emergency Procedures
5. Lumbar Puncture
6. Paracentesis
7. Thoracentesis
8. Vascular Access

Procedures

ここに
注目!

Section 3: Healthcare Systems

1. Care of the Older Patient
2. Care of Vulnerable Populations
3. Communication
4. Diagnostic Decision Making
5. Drug Safety, Pharmacoeconomics, and Pharmacoepidemiology
6. Equitable Allocation of Resources
7. Evidence-Based Medicine
8. Hospitalist as Educator
9. Information Management
10. Leadership
11. Palliative Care
12. Medical Consultation and Comanagement
13. Nutrition of the Hospitalized Patient
14. Palliative Care
15. Patient Education
16. Patient Handoff
17. Patient Safety
18. Practice-Based Learning and Improvement
19. Prevention of Health Care–Associated Infections and Antimicrobial Resistance
20. Professionalism and Medical Ethics
21. Quality Improvement
22. Risk Management
23. Team Approach and Multidisciplinary Care
24. Transitions of Care

Healthcare
Systems

Healthcare systems

高齢者ケア	情報管理	患者安全
脆弱な集団のケア	リーダーシップ	診療に基づく学習と改善
コミュニケーション	管理業務	医療関連感染と 薬剤耐性の予防
診断上の意思決定	内科コンサルタント・ コマネジメント	プロフェッショナリズムと 医療倫理
薬剤安全性/薬剤経済学 /薬剤疫学	栄養管理	質の改善
資源の公平配置	緩和ケア	リスクマネジメント
EBM	患者教育	チームアプローチと 集学的ケア
教育者としての役割	患者引き継ぎ	ケア移行

ホスピタリストは…

患者さん
だけではなく



病院も
良くする！

総合診療医の多様なキャリア

内科や救急との
ダブルボードも取得可能



日本病院総合診療医学会
JAPANESE SOCIETY OF HOSPITAL GENERAL MEDICINE



一般社団法人
日本プライマリ・ケア連合学会
Japan Primary Care Association

病院総合診療 専門医

病院で高い総合
診療能力を発揮
する病院総合医

家庭医療 専門医

世界標準の高い
専門性と学術性を
備えた家庭医

他のサブスペ 専門医 (在宅・緩和など)

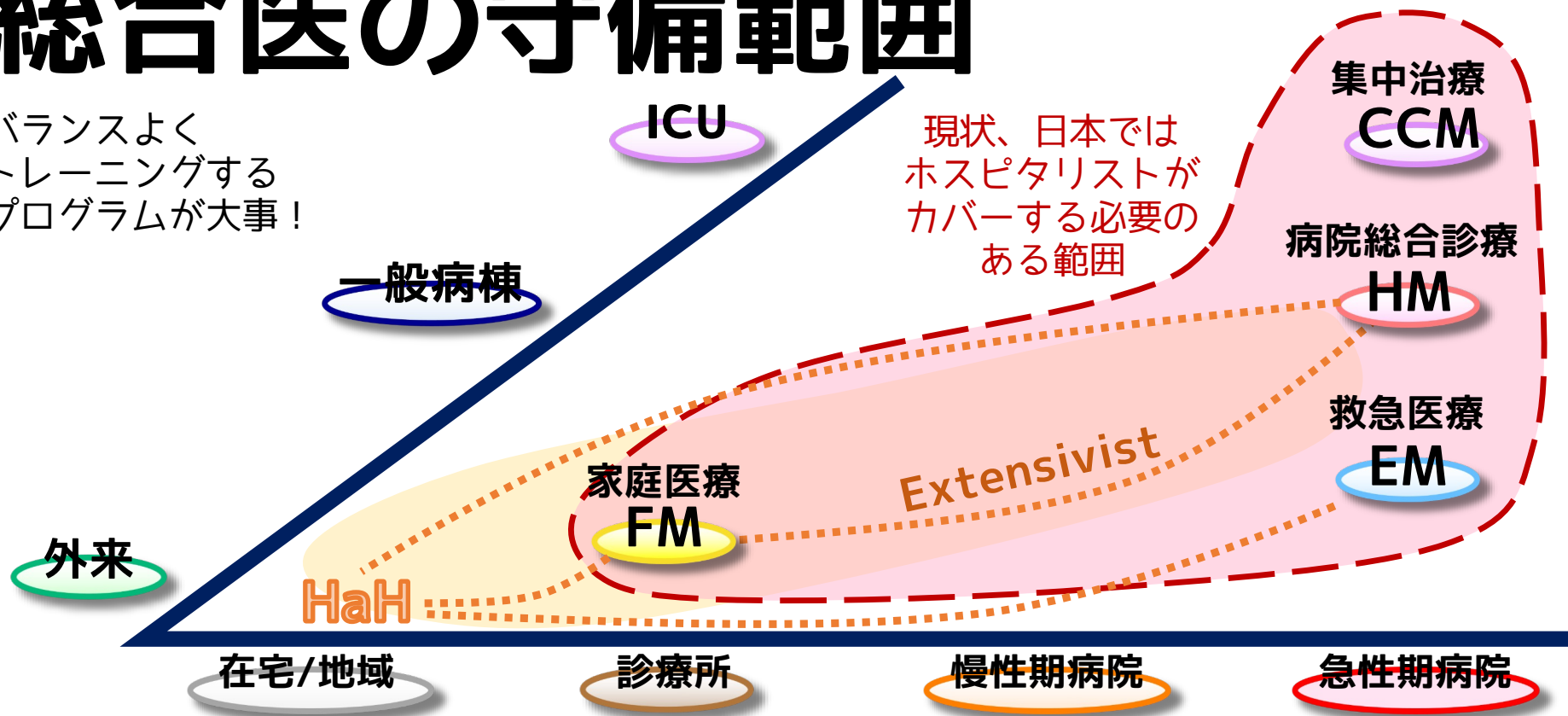
高い総合診療能力を
ベースに特定の領域
を深めた医師

総合診療専門医

内科など

総合医の守備範囲

バランスよく
トレーニングする
プログラムが大事！



FM: family medicine 家庭医療学
HaH: Hospital at Home 急性期在宅
HM: hospital medicine 病院総合診療医学
EM: Emergency medicine 救急医学
CCM: critical care medicine 集中治療医学

すべての領域に関わる分野 (例):

緩和医療
老年医学

予防医療
患者安全

公衆衛生
質の改善

©Naoyuki Satoh

病院総合診療医の役割



- ① どのような疾患、どのような病態の患者でも診察する
- ② 救急医療も行う
- ③ 未診断患者に対する速やかな診断
- ④ チーム医療の要となり、コンダクターとなり専門医およびコメディカルの力を発揮させる
- ⑤ 若い医師、コメディカルの教育
- ⑥ 家庭医と連携を取り支援し、専門医とも連携を取り専門的治療も実施
- ⑦ 高齢者など複数の疾患を併存している患者の診療
- ⑧ 臨床研究や疫学的研究を通じて医学の発展への寄与
- ⑨ 予防医学を実践し、健康な長寿社会造りを目指す
- ⑩ 地域包括ケアの要となり、地域の総合診療医療を向上させる

具体的な医師像
(学会HPリンク)



当科の目指すもの

入院患者さんにとって

安心・安全な診療をしたい！

若手医師が（安心・安全に成長して）内科病棟管理の

当たり前を実践できるようにしたい！

教育と質の改善を通して

病院を良くしながら人集めしたい！



当プログラムのポイント

● ホスピタリストの骨格をつくる「三本柱」

- ①幅広い内科領域の病棟診療および外来／救急対応、②院内の各種委員会活動※1
③症例報告／疫学的研究などを通じて、ホスピタリストとしての基盤を
つくっていきます。

※1ハートライフ病院ではAST、
臨床倫理委員会、初期研修管理委員会、
ポリファーマシー対策委員会などで活動

● 集中治療～在宅・緩和まで「視野を広げる研修」

県立中部病院・中頭病院・ファミリークリニックきたなかぐすく※2と連携し、
集中治療～在宅・緩和、家庭医療などの研鑽も積むことが可能です。
地域にも目を向けられるホスピタリストになりましょう！

※2ファミリークリニック
きたなかぐすくは特別連携施設

当プログラムのポイント

● ホスピタリストに必須の「POCUS」修得

プログラム責任者がJHospitalist Networkの国際標準POCUSコースの運営に携わっており、POCUS修得を推奨しています。

ハートライフ病院総合内科のメイン病棟にはPOCUSに適したエコーも導入済み。PICCやA lineの確実なエコー下穿刺手技も身につきます。

● 「むりぶし総診」のネットワークも活用可能

群星沖縄の研修病院群+αで構築された「むりぶし総診」の教育資源も活用し、さらに広い視野が身につきます。

むりぶし総診
(HPリンク)



プログラム内の各施設



中頭病院



Intensive
Care
Medicine !

県立中部病院



Internal
Medicine !

Hospital
Medicine !



ハートライフ病院

Family
Medicine !



Family Clinic
Kitanakagusuku
※特別連携施設

ファミリークリニックきたなかぐすく

こんな先生にオススメです

✔ **病棟診療の質**を幅広い領域で向上させたい

当院は内科の領域別専科が少ないため、総合内科に様々な領域の疾患が自然と集まります。感染症、リウマチ膠原病（生物学的製剤の使用も含む）、血液、腎・電解質、内分泌、神経などの診療が経験可能です（専門的治療は必要に応じて高次医療機関へ紹介）。皮膚生検や骨髄検査も当科で行います。領域別専科での研修を希望される場合は、連携施設でも研修できる体制で、バランスよく成長できます。

✔ **医学教育**に携わりたい

当院では総合内科が初期研修医と内科・総診専攻医の教育の中心を担っており、教育スキルは日常的に求められます。興味のある先生には国内の医学教育フェローシップの受講も勧めています。

👏 こんな先生にオススメです

✔️ 病院の質改善を実践してみたい

当院は300床規模で、単科の活動でも院内全体を変えていくことが可能です！
上層部や多職種との理解も良好なので、実践にはうってつけの場です。一緒に取り組んでくれる方をお待ちしています！

✔️ サブスペシャリティに進みたいけど、ジェネラルも鍛えたい

当プログラムならジェネラルも鍛えつつ、サブスぺの強みも伸ばせます。
複雑性の時代、基礎を整えてこそ専門性が活かせることを実感できます。
救急・外科系出身の先生方など、基本領域の専門医取得者であれば
どなたでも当プログラムに応募可能です。

※短期研修/リカレント教育：

プログラムに所属しない形でも、数ヶ月～1年間などの当院総合内科での短期研修も受け入れしています。お気軽にお問い合わせください！

研修期間は1~3年

※基本領域での研修が、日本病院総合診療医学会の認定施設で行われていたかどうかで必要な研修期間が変わります。

- ① 総合診療あるいは内科専門医研修期間に、日本病院総合診療医学会の認定施設で2年間研修していた場合 → 合計1年必要
9ヶ月間 基幹施設での研修 + 3ヶ月間 連携施設での研修
- ② 総合診療あるいは内科専門医研修期間に、日本病院総合診療医学会の認定施設で1年間研修していた場合 → 合計2年必要
1年間 基幹病院での研修 + 1年間 連携施設での研修
- ③ 専門医研修の期間に、日本病院総合診療医学会の認定施設で全く研修していなかった場合 → 合計3年必要
2年間以下 基幹病院での研修 + 1年以上連携施設での研修

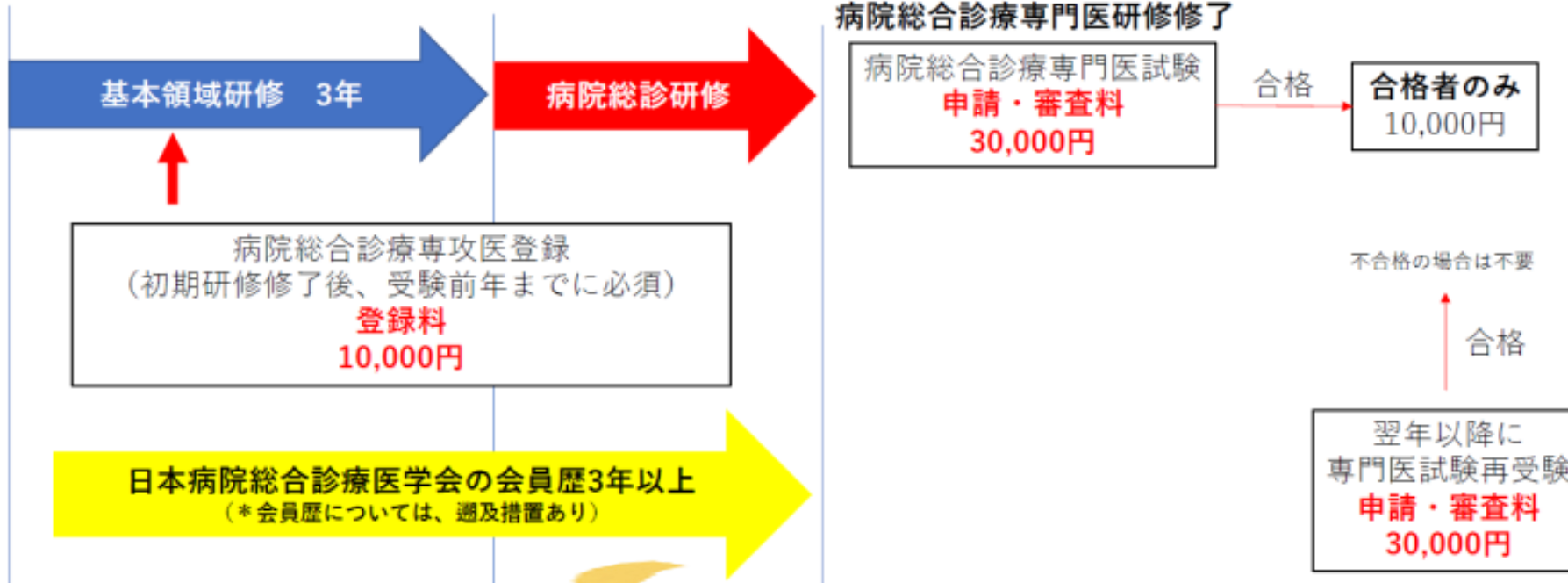
専門医取得までの流れ

卒後3年目～

卒後6年目

卒後7年目以降

病院総合診療専門医研修修了



3年以上の会員歴が必要なので、
早めに学会への入会を！

専門医制度
(学会HPリンク)



病院見学・面接 随時受付中！

定員：1名/各年度

研修期間：1-3年間 ※基本領域の研修内容による

給与：年俸制 ※年次により月給制の場合あり

手当：当直手当、時間外手当

休暇：有給休暇（初年度10日）

リフレッシュ休暇（初年度1日、2年目から3日）

当直：月3~4回（当院所属時）

応募：
随時募集中！

ハートライフ病院
総合内科 Instagram



専攻医募集ページ
（当院HPリンク）



【お問い合わせ先】

〒901-2492

沖縄県中頭郡中城村字伊集208

社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院

臨床研修センター

Mail: kenshu@heartlife.or.jp

ご応募
お待ちしております！

沖縄で ホスピタリストに！

おき
ホス！

